

	広域化を見据えた統一保険料率の検討	収納率目標設定	収納促進対策連絡会議																																			
現状	<ul style="list-style-type: none"> ○社会保障制度改革国民会議において、市町村国保の広域化について、「分権的広域化（各種保険者機能を都道府県と市町村とで役割分担する考え）」をめざす方向で議論が進んでいるところ。 ○分権的広域化にあたっては、保険料率の設定について市町村ごとに設定することも視野に検討されているところであるが、大阪府としてはこれまでどおり「府内統一保険料率を都道府県が設定する仕組み」の導入を国に求めていくもの。 <p>【関連】保険財政共同安定化事業 ○H23～ 所得割導入 調整規模 10億円 → 約22億円 ⇒所得割導入に伴う負担増分に対して激変緩和措置実施 ○H27～ 対象医療費 30万円超 → 1円以上</p>	<p>○収納率（現年分）が全国平均に達することを目指して、市町村規模別に目標収納率を設定。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3" style="text-align: center;">【第一次方針】</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">【第二次方針】(%)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>政令市</td> <td>85.5</td> <td>86.5</td> <td>87.5</td> <td>87.6</td> <td>88.3</td> </tr> <tr> <td>被保険者数5万人以上市</td> <td>85.8</td> <td>86.8</td> <td>87.8</td> <td>86.9</td> <td>87.6</td> </tr> <tr> <td>被保険者数5万人未満市</td> <td>88.2</td> <td>89.2</td> <td>90.2</td> <td>89.4</td> <td>90.1</td> </tr> <tr> <td>町村</td> <td>92.6</td> <td>93.6</td> <td>94.6</td> <td>93.8</td> <td>94.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>○市町村規模別に、市町村の現行の収納率に応じた目標収納率を設定 【第一次方針】0.7～2.2P 【第二次方針】0.1～2.0P ⇒目標収納率の達成割合に応じて府調整交付金を交付 ○収納率（滞納繰越分）についても、現年分と滞納繰越分の合計で目標設定。</p> <p style="background-color: black; color: white; padding: 10px; margin-top: 10px;">※広域化等支援方針で、保険料の納付状況の改善に関して必要な措置を定めることで、H22から府調整交付金減額措置が解除されている（H21：減額措置の府総額約51億円）</p>	【第一次方針】			【第二次方針】(%)			H22	H23	H24	H25	H26	政令市	85.5	86.5	87.5	87.6	88.3	被保険者数5万人以上市	85.8	86.8	87.8	86.9	87.6	被保険者数5万人未満市	88.2	89.2	90.2	89.4	90.1	町村	92.6	93.6	94.6	93.8	94.5	<ul style="list-style-type: none"> ○平成24年度の標準設定WGの議論を受けて、第二次広域化等支援方針（平成25年度）から新設。 ○会議では、規模別の特性をふまえた収納対策のための情報交換、先進事例の紹介、広域的取組みのための仕組みづくりの協議、収納率の向上しない市町村の取組みの支援などを進める。
【第一次方針】			【第二次方針】(%)																																			
	H22	H23	H24	H25	H26																																	
政令市	85.5	86.5	87.5	87.6	88.3																																	
被保険者数5万人以上市	85.8	86.8	87.8	86.9	87.6																																	
被保険者数5万人未満市	88.2	89.2	90.2	89.4	90.1																																	
町村	92.6	93.6	94.6	93.8	94.5																																	
論点	<p>国保の広域化を見据えた対応 ○府内統一保険料率の試算に向けた検討</p> <p>【関連】保険財政共同安定化事業 ○所得割の取扱い</p>	<p>H27～ 収納率目標設定 ○市町村規模別の目標収納率、市町村毎の目標収納率（メリット設定）をどうするか。 ・収納率が高水準の市町村に対する評価 ・収納率向上に取り組んでいる市町村に対する評価 ○府特別調整交付金への反映の程度は。</p>	<p>H25～ 新設 ○具体的事業の実施</p>																																			